



TOUR DE HOKKAIDO

ツール・ド・北海道2015大会の概要

1 ツール・ド・北海道

1987年10月に日本最初のステージレースとしてツール・ド・北海道大会が開催されてから今回で29回目を迎えました。第11回大会からは、国際自転車競技連合（UCI）の公認大会として承認され、国際大会としても19回目を迎え、いまや国内有数のステージレースになっております。

ツール・ド・北海道には、海外からも多数のチームが参加を希望するなど、定評ある大会となっており、いわば「ツール・ド・フランス」の日本版でもあります。

競技は1チーム5人のチーム成績と個人成績の両方を争うステージレースであり、海外、国内の各チームの選手は、団体優勝を狙うのは勿論、チームのエースに個人総合時間賞を獲得させようと、様々な作戦でレースを展開します。

また、多くのサイクリストが参加する市民レースも同時開催し、幼児から大人まで幅広く参加を募り、地域の活性化を図るとともにこの大会を盛り上げています。



2 大会概要と日程

本年の「ツール・ド・北海道2015」は、道北・道央地域を中心に9月11日（金）から13日（日）までの3日間開催します。

大会期間中、3ステージを設けて各競技を行います。今年も3ステージ全てでロードレースを行います。

初日の9月11日（金）は、旭川市（春光台公園特設会場）において開会式を行い、終了後、第1ステージが春光台公園からスタートします。コースは、旭川市から剣淵町、名寄市、愛別町などを経て東川町（キトウシ森林公園前）でフィニッシュする188kmのロードレースです。

翌日、9月12日（土）の第2ステージは、美瑛町（丸山公園前）からスタートし、上富良野町、中富良野町、富良野市などを経てスタート地点の美瑛町（丸山公園前）に戻る162kmのロードレースです。

そして最終日、9月13日（日）の第3ステージは、鷹栖町（役場前）からスタートして幌加内町、秩父別町、新十津川町などを経て札幌市（モエレ沼公園）でフィニッシュする200kmのロードレースを行い、全ての日程を終えます。総走行距

離は550kmになる見込みです。

各ステージ終了後に、それぞれのフィニッシュ地点において表彰式を行います。最終表彰式は、札幌市（モエレ沼公園特設会場）において行います。

本大会の詳細日程は、次のとおりです。

《ステージレース》

■ 開催期間

9月11日（金）から13日（日）までの3日間

■ 開会式

9月11日（金）9時00分～9時30分

旭川市「春光台公園特設会場」

■ 各ステージの行程

- 第1ステージ（ロードレース） 9月11日（金）（188km）
旭川市（S：春光台公園）～鷹栖町～和寒町～剣淵町～士別市～名寄市～下川町～士別市～愛別町～当麻町、旭川市～東川町（F：キトウシ森林公園前）
- 第2ステージ（ロードレース） 9月12日（土）（162km）
美瑛町（S：丸山公園前）～上富良野町～中富良野町～富良野市～中富良野町～上富良野町～美瑛町～旭川市～美瑛町（F：丸山公園前）
- 第3ステージ（ロードレース） 9月13日（日）（200km）
鷹栖町（S：役場前）～旭川市～幌加内町～深川市～秩父別町～妹背牛町～雨竜町～新十津川町～当別町～石狩市～札幌市（F：モエレ沼公園）

■ 出場予定チーム

海外及び国内から合計20チーム、100名の選手の出場を予定しています。

■ 表彰式

各ステージのフィニッシュ地点特設会場においてそれぞれ行います。

■ 最終表彰式

9月13日（日）15時30分～16時00分

札幌市「モエレ沼公園特設会場」

各ステージの概要

○ 第1ステージ

第1ステージは、旭川市「春光台公園」をスタートして道道99号（和寒鷹栖線）に入り、タカス峠を越えて和寒町からフラットなコースが続き絵本の里剣淵町を走り士別市に入ります。「士別市街」で最初の間印スプリントを競った後、道道537号（旭士別線）を走り名寄市から国道239号（通称：下川国道）を経て下川町に入り、「下川町市街」で補給を受けた後、山間部を登って下川町「糸魚トンネル手前（標高418m地点）」で最初の山岳ポイントを競います。その後、道道101号（下川愛別線）沿いの岩尾内湖を右手に見下ろしながらアップダウンとカーブが連続するコースを

更に登って士別市「^{おきと}於鬼頭トンネル手前（標高 506m 地点）」で二番目の山岳ポイント



を競った後、徐々に下ってきのこの里愛別町に入ります。「愛別町役場前」で本ステージ二度目の中間プリントを競った後道道140号（愛別当麻旭川線）を経て当麻ダム前を通過後林道に入り、道道486号（豊田当麻線）を経て旭川市東部を駆け抜け、大雪山連峰を遠くに望みながら、写真の町東川町の「キトウシ森林公園前」でフィニッシュします。（188km）

○ 第2ステージ

第2ステージは、美瑛町「丸山公園前」からスタートして町道に入り、丘のまちびえいのアップダウンが続く変化に富んだ「パノラマロード」を駆け巡り、道道824号（美沢美馬牛線）を走って四季彩の丘前を通過し、上富良野町に入ります。上富良野高校を過ぎた「ホップ畑先」で中間プリントを競った後、富良野平原広域農道に入り、中富良野町にまたがる田園地帯10kmに及ぶ長い直線コースを駆け抜け、富良野市に入ります。富良野市富丘地区から目前に雄大な十勝岳連峰を望みながら演習林まで駆け登り、再び上富良野町に戻って道道291号（吹上上富良野線）に入ります。

途中で補給を受け、今大会最大の難所十勝岳の山岳ポイントに向かいます。道道966号（十勝岳温泉美瑛線）に入り「十勝岳KOM（標高1,049m 地点）」で本ステージ最初の山岳ポイントを競った後、吹上温泉に入ると目前に十勝岳連峰の雄大な景色が広がります。さらに境界を越えて美瑛町に入り、白金温泉郷に下りるまで大雪山・十勝岳連峰の大パノラマが広がります。



白金温泉郷から山間部を回ってしばらく走ると急勾配でスリリングな坂道を下り、置^{おき}杵^{きねうし}牛^{うし}広域農道から道道1116号（富良野上川線）に入り、美瑛町「上宇莫別^{かみうばくべつ}（標高531m 地点）」で本ステージ二番目の山岳ポイントを競います。その後、比較的平坦な道路に下りてから旭川市南部を経由し再びスタート地点に戻る形で美瑛町「丸山公園前」でフィニッシュします。（162km）

○ 第3ステージ

第3ステージは、「鷹栖町役場前」からスタートして道道72号（旭川幌加内線）に入り、そば畑の中を疾走し「江丹別峠（標高479m 地点）」で第3ステージ最初の山岳ポイントを競います。国道275号（通称:空知国道）に入って幌加内トンネルを抜け深川市多度志を経由して、秩父別町・道の駅「百年記念塔前」で中間プリントを競います。その後、妹背牛町、雨竜町の田園地帯を駆け抜け新十津川町郊外で補給を受け、国道451号（通称：暑寒国道）に入り、青山トンネルを抜けてから自然豊

かな道民の森を抜ける道道28号（当別浜益線）に入ります。青山ダムから当別ダム沿いにカーブが連続するコースを緩やかに下って当別町に入り、道道527号（望来当別線）の「上当別鉄塔前（標高99m地点）」で最後の山岳ポイントを競った後国道231号（通称：石狩国道）に架かる今ステージ最長の「石狩河口橋（1,412m）」を渡り、道道508号（矢臼場札幌線）から生振地区を抜けて札幌市内に入ります。道道128号（札幌北広島環状線）あいの里駅前を通過し、道道112号（札幌当別線）を疾走して、大勢の観客が待ち受ける札幌市「モエレ沼公園（テトラマウンド前）」で最終フィニッシュとなります。（200km）



《市民ステージレース》

■ 開催期間

9月11日（金）から13日（日）までの3日間

■ 開会式

9月11日（金）11時30分～11時50分

旭川市「石狩川河川敷地特設会場」

■ 各ステージの行程

- 市民第1ステージ（タイムトライアル） 9月11日（金）
旭川市「石狩川河川敷地特設コース」（2.2km）
- 市民第2ステージ（ロードレース） 9月12日（土）
 - 【上級コース】（123km）
美瑛町（S：丸山公園前）～上富良野町～美瑛町～旭川市～美瑛町（F：丸山公園前）
 - 【中級コース】（104km）
美瑛町（S：丸山公園前）～旭川市～美瑛町（F：丸山公園前）
 - 【初級コース】（52km）
美瑛町（S：丸山公園前）～旭川市～美瑛町（F：丸山公園前）
- 市民第3ステージ（クリテリウム） 9月13日（日）
札幌市「モエレ沼公園特設コース」 クリテリウム（2.2km～3.3km）

■ 参加募集期間

6月1日（月）から7月15日（水）まで

※ 募集要項は、「ツール・ド・北海道協会ホームページ」に掲載します。

市民ステージレースの概要

市民第1ステージは、旭川市の「石狩川河川敷地特設コース」において、往復2.2kmのタイムトライアルを行います。石狩川右岸の新橋付近から金星橋間を往復するフラットなコースでタイムを競います。

市民第2ステージは、いずれのコースも美瑛町「丸山公園前」を発着地点とし、ツール・ド・北海道2015ステージレースの第2ステージのコースを一部短縮したコースを使用するため本格的なロードレースの醍醐味を体感することができます。初級コースは美瑛町を中心とした変化に富んだ52kmのコース、中級コースは初級コースを2周する104kmのコースです。上級コースは、ステージレースのコースを一部短縮した本格的なコースで、今大会最大の難所である十勝岳の山岳ポイント（標高1,049m）は、上級コースを完走する上でも難関となります。



市民第3ステージは、昨年と同様、札幌市の「モエレ沼公園特設コース」においてクリテリウムを行います。市民が幅広く参加できるよう、クラス別に2.2kmのコースを1周から15周する周回コースのほか、幼児を対象とした150mの特別コースも設定しています。

3 コース図

コース図は、当協会ホームページの「コース情報」及び「市民レース概要」にアップしています。

問い合わせ先

札幌市中央区北5条西6丁目第二道通ビル5F

公益財団法人ツール・ド・北海道協会

TEL 011-222-5922

FAX 011-232-4604